

月の舞台

日本伝統芸能講座〔岡山郷土芸能編〕

備中神楽

国指定重要無形民俗文化財

実演と解説のシリーズ企画第一弾
練達の太夫が能舞台に舞う「備中神楽」必見版

岡山県の備中・備西地区の農山村で年中行事として伝承されてきた国指定重要無形民俗文化財の「備中神楽」。月の舞台では、その継承発展を担う練達の神楽太夫を能舞台に迎え、長い伝統に培われてきた至芸の真髄をじっくりとご堪能いただきます。幕間には「備中神楽」研究の第一人者である民俗学者の神崎宣武氏に、神楽の魅力や見どころについて解説していただきます。

〔演目〕

- ◎神舞 15:00
- ◎岩戸開き 15:20
- ◎解説=神崎宣武 16:20
- ◎大蛇退治 17:00
- ◎託宣 18:20



日時 ◎ 平成19年 9月29日(土)
開演 15:00 終演 19:00 (開場14:30)
会場 ◎ 月の舞台 (岡山市兵団3-32 スパイラル5F)
料金 ◎ 前売 2,700円 当日 3,000円 ※全席自由

主催 ◎「月の舞台」運営実行委員会
後援 ◎ 岡山県、岡山市、山陽新聞社
協力 ◎ NPO法人アートファーム